



第30回ふくしま駅伝

14年連続入賞

鏡石町チーム
総合タイム 5時間24分32秒
総合第17位 町の部第6位



左から、佐藤監督、諸橋選手、塚原選手

町チームの選手たちの挑戦はこれからも続きます。

大会前日に行われた開会式では、佐藤靖弘監督と諸橋健司選手が30回連続出場として、塚原健司選手が20回連続出場として表彰されました。

次回の大会に向けて、鏡石町チームの選手たちの挑戦はこれからも続きます。

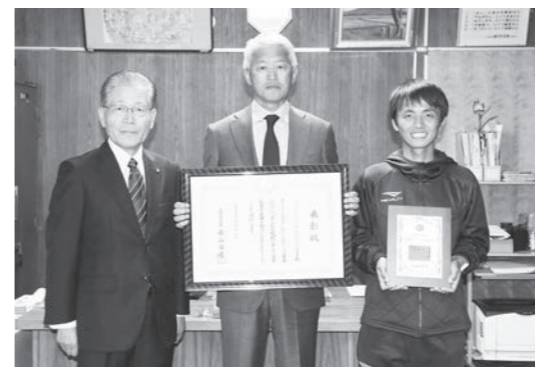
30回目の節目を迎えた「ふくしま駅伝」は、11月18日(日)に開催され、町内59市町村から53チームが参加し、しらかわカントリースポーツパーク(白河市総合運動公園)をスタート、福島県庁をゴールに95kmを16人の選手がタスキをつなぎました。鏡石町チームは、選手とスタッフがチーム一丸となり、14年連続入賞となる町の部第6位、総合第17位となりました。



NPO 法人かがみいしスポーツクラブが 文部科学大臣表彰

10月5日(金)、平成30年度生涯スポーツ優良団体文部科学大臣表彰の表彰式が文部科学省で行われ、NPO 法人かがみいしスポーツクラブが表彰を受けました。

10月23日(火)には、佐藤靖弘理事長と稲田俊一クラブマネージャーが町長室に報告に訪れ、佐藤理事長は「設立から約10年、スポーツを気軽に楽しめる環境づくりに取り組んできました。今後も、全ての方が参加しやすいクラブを目指し、活動を活発にしていきたいと思います」と喜びを語りました。



報告に訪れた佐藤監督(中央)と稲田クラブマネージャー(右)

鏡石スマートIC 利用台数300万台達成!

東北自動車道の鏡石スマートインターチェンジの利用台数が300万台を達成し、10月30日(火)には達成記念イベントが行われました。鏡石スマートICは、平成19年9月14日に社会実験が開始され、平成21年4月1日から本格運用を開始しました。

記念品として、佐藤寿恵さん(旭町)に遠藤町長と牧場のあーさーから特別栽培米コシヒカリ「牧場のしずく」が贈呈され、佐藤さんは「妻の実家が埼玉県にあり、よく利用しています。とても便利で助かっています」と話していました。



記念品を受け取る佐藤さん家族

「けんこう貯筋教室」参加者募集



「けんこう貯筋教室」は、要介護状態にならないように、理学療法士等の専門職による運動指導に取り組み、体力づくりを目指す町独自の介護予防サービスです。

この教室では、身体の柔軟性を高める運動を中心に週1回、3か月間行います。継続することにより、身体が使いやすい状態となり、足が上がるようになって歩行が安定する、姿勢が良くなる、身体が疲れにくくなる等の改善が見込まれます。

今年度最終となる第3クール(期間)の参加者を募集していますので、福祉こども課または地域包括支援センターあんしんかんまでご相談ください。

【問い合わせ先】

福祉こども課 ☎ 62-2210
地域包括支援センター「あんしんかん」 ☎ 92-3212

- 対象者 65歳以上の方で運動機能等に何らかの不安があり改善に取り組みたい方(町が定める「基本チェックリスト」の項目に該当する方)
※基本チェックリスト…生活機能(歩行や移動、食事など自立した生活を維持する能力)がどの程度低下しているかを判断するためのチェックリスト。
- 期間 12月25日(火)～平成31年3月26日(火)(毎週火曜日 午後2時～3時) 全13回実施 ※1月1日は除く
- 場所 池田温泉病院(リハビリ室) ※自宅から病院までの送迎付き
- 内容 身体の柔軟性を高めるストレッチや体操、有酸素運動
- 料金 1か月2,000円